

超入門

はじめて犬と暮らす
選び方
& 育て方 BOOK

監修／土居聖和

超入門

はじめて犬と暮らす
選び方&育て方
BOOK

監修 土居聖和



世界文化社



飼いたい 人気犬種 10選

1
トイ・プードル
Toy Poodle

SAMPLE

詳細はP.138を
ご参照ください。

2

チワワ

Chihuahua

SAMPLE

詳細はP.140を
ご参照ください。

SAMPLE

3

ミニチュア・
ダックスフンド

Miniature
Dachshund

詳細はP.142を
ご参照ください。

4

ポメラニアン
Pomeranian

SAMPLE

詳細はP.144を
ご参照ください。



SAMPLE

詳細はP.146を
ご参照ください。

5
ヨークシャー
・テリア
Yorkshire
Terrier

6

柴

Shiba

SAMPLE

詳細はP.148を
ご参照ください。



詳細はP.150を
ご参照ください。

7
シー・ズー
Shih Tzu

8

マルチーズ
Maltese

SAMPLE

詳細はP.152を
ご参照ください。

SAMPLE

9

ミニチュア・
シュナウザー

Miniature
Schnauzer

詳細はP.154を
ご参照ください。



10

フレンチ・ブルドッグ
French Bulldog

詳細はP.156を
ご参照ください。

はじめに

犬のいる生活は無

い。

時に癒され、時に勇

けられ、

また時にはいつしょに哀

たり、喜んでくれたり。

犬はあなたが裏切らないか

り、ハつもそばにいてくれます。

子犬のころは悪戯されたり、

して

悩まされたりもするでしょ

う。

老犬になつたら介護も必要になり、

やがて悲しいお別れの日もくるで

一

でも、そのすべてが「犬と暮らす」と

す。

本書は超初心者でも楽しめるように難

い

話はち

より犬を好きになるためにシンプルで分かり

く

さあ、本書を参考に

一

全力で楽しみ、そして全力で愛し、
最高の「犬との生活」を実現させてください！



目次

飼いたい人気犬種10選 2
はじめに 12

Introduction 犬と暮らそう 19

第一章 理想の犬を見つけよう 29

仕事や目的で分けられる10のグループ 30

知つておきたい子犬の見分け方 30

健康チェック 34
性格チェック 36
適切な犬種選び 38
毛質や長さで考えよう 40
性別による飼い方の違い 42
ミックス犬という選択肢 44



第二章 犬と暮らす準備と飼い方 45

生後3ヶ月くらいまで 45

子犬のために準備するもの 46
サークルの上手な使い方 48
環境に慣れるまで干渉しない 50

ワクチン接種と健康診断 51

生後3～4ヶ月 52

予防接種とフィラリア対策 52
健康管理とコミュニケーション 53
良質で栄養価の高い食事を与える 53
しつけをはじめよう！ 55
ハウスは気候に合わせて 56
首輪とリードに慣らす 57
「ボディランゲージ」で犬の気持ちを知ろう 58



はじめて犬と暮らす

選び方&育て方 BOOK

老犬になつたら 80

6歳以降

- 日々の健康状態をチェック 76
- フードでカロリー「コントロール」 77
- カフェや街中で楽しむために 78

生後1年～

- 体作りとそのタイミング 70
- 発情期のはじまり 72
- 改めてしつけを見直そう 74

生後6ヶ月～1年

- さあ、いよいよお散歩デビュー 60
- 外に出たらノミ・ダニ対策 64
- 成犬のフードに切り替え 65

- 甘噉み、そして乳歯から永久歯へ 66
- 「カーミングシグナル」で犬の気持ちを知ろう 68

- 危険なものは片付ける 60
- さあ、いよいよお散歩デビュー 62
- 外に出たらノミ・ダニ対策 64

生後4～6ヶ月

- 第三章 賢く育てるための
しつけ方&トレーニング 81

子犬からはじめるパピートレーニング

- 子犬の扱い方 82
- スキニシップの取り方 84
- おもちゃを使った遊ばせ方 86

子犬のしつけ

- ブランシングの方法 88
- 歯みがきの仕方 89
- リードを付けてお散歩の準備 90

知っておこう！ 基本のしつけ

- リードの正しい持ち方 92
- 様々なシーンに応用「おすわり」「よこすは」「つけ」 94
- 出来ると安心「まで」 98
- 出来ると断然安心「おいで」 100
- リラックスして待たせる「ふせ」 102
- ハウスの練習「クレートトレーニング」 104

「しつけ応用編」外での訓練とマナー

身近な注意点 106

横断歩道や道路を渡る時 107
道で他の犬と出会つたら 108

ハーネスと伸縮リードの使い方 109

カフェでのマナー 110

カフェでのNG 112

しつけに役立つトレーニンググッズ 114

ごほうび 116



第四章 犬との楽しみ方

犬との生活 マストアイテム

カラー&リード 118

キャリーバッグ 120

ドッグウエア 122

おもちゃ・ドッグトイ 124

インテリアグッズ 126

カット＆アレンジで楽しむ

色々なカットスタイル 128

色々なアレンジヘア 132

トヅブノット 基本の作り方 136

第五章 どのコと暮らす?
人気犬種ガイド
137

トイ・プードル	138
チワワ	140
ミニチュアダックス	142
ボメラニアン	144
ヨーキー	146
柴	148
シーザー	148
マルチーズ	152
ミチュア・シュナウザー	154
パグ	158
ボーダー・コリー	176
ゴールデン	175
ラブラドール	174
シェルティー	173
ワイヤーフォックス	172
ビーグル	170
ゴールデン	168
ミニチュア・ピニャヤー	168
ジャックラッセル	166
キバリア	164
ウェルシューコーキー	162
パピヨン	160
耳の中	179
耳のまわり	178
足先	182
口まわり	184
お尻まわり	185

第六章 日々のお手入れ&ケア
177

毎日のケア	178
散歩後のケア	180
耳の中	179
耳のまわり	178
足先	182
口まわり	184
お尻まわり	185

長生きの秘訣「オーラルケア」

おもちゃを使ってみがく	186
ガーゼを巻いて指フラン	187
ブランシを使って本格ケア	188
上級編	186

家庭で出来るお手入れ

シャンプー 190

ブロー 192

目・耳の病気	194
鼻・口・消化器系の病気	195
皮膚・カラダの病気	196
脳・急性の病気	197
ウイルス・細菌の病気	198
寄生虫による病気	199
ケガ・事故の応急処置	200

第七章

病気・ケガの対処法

198

起こりえる身近なトラブル

日ごろからの心構え	203
避難場所の確認	202
防災グッズの準備と中身	205
愛犬用災害カード	204
愛犬避難用チェックシート	207

第八章

災害に備える

201



本誌に掲載されている商品はすべて飼い主及び編集スタッフの私物です。また、犬種ガイドに登場する犬たちの性格や運動量、ごはんの量などは個体差があるため、あくまで目安となりますのでご了承ください。

Introduction

犬と暮らそう

まずは犬のことを知り、
犬との生活のための
シミュレーションをしてみよう。



友として、パートナーとしての 人と犬との関係

太古の昔（1万年以上前）より人と共存し
ともに生きてきた犬たちは、

他のどの動物よりも人間の友として、
またパートナーとして掛け替えのない存在です。
人間の仕事を手伝うことで

互いに助け合い生きてきた犬たちは、
徐々に細分化していく人間の仕事に合わせて

その役割も狩猟犬、牧羊犬、番犬、

愛玩犬などの

様々な犬種へと改良され

進化してきました。

そして現在、

一般家庭で飼われる犬たちは

社会に溶け込むように

家庭的な性格へと改良され、

最も身近な癒しの存在として、

様々な犬種が現在社会の中で

家族の一員として

人とともに暮らしています。



自分の生活環境に合った 犬と暮らそう

ひと言で「犬」といっても、

用途により誕生した犬たちは、

犬種によって大きさも違えば習性や性格も様々。

大きくて穏やかな性格の家庭的な犬種もいれば、

小さな愛玩犬のように見えても気性が荒く

運動量も大型犬並みに必要な犬種もいます。

ここに個々の性格がプラスされますが、

まずはひとつ目の目安として

犬と暮らそう

犬種としての特徴を把握し、

自分の生活環境に合ったコを探しましよう。

また、ブーダーのようなトリミング代も必要となるため
毎月のトリミング代も必要となるため
経済面でも計画性が必要になります。

見た目の可愛さや流行、直感、

思い込みだけで決めないように。

そして、家族で飼われる方は、

欲しがつたのは子どもなのに気がつけば

「散歩はお父さん任せ」なんてことにならないように、

みんなで責任を持つて

飼うように約束しましょうね。



犬を探そう

子犬から飼う場合は、安易にネットで見ただけで決めたり、お店で目が合つたり抱かせてもらつたからといって、その場の感情だけで衝動買いしないように。悪質な業者に引っかからないためにも、まずは公園やドッグランに足を運び、気になつたコがいたら思い切つて飼い主さんから情報を得る等、口コミやネットで情報収集をし、安心できるブリーダーさんやペットショップ探しからはじめましょう。

ブリーダーさんなら親犬がはつきりしているため健康面や性格などが把握できて安心。

ペットショップはトリミングサロンやホテルが併設されている場合も多く利用の際、割引などもあつたりして生活と密着して使えます。

また、純血種や子犬にこだわらないなら

動物愛護団体から保護犬を

「譲り受ける」という方法もあります。

こちらは飼う側も慎重な審査があるため

初心者でもマッチングさえ決まれば、

理想のコと出会えるので

むしろ飼いやすく、今改めて注目されています。



飼つてからのことも シミュレーションしておこう

犬を飼うということは、そのコの「命」を預かるということ。
いくら自分の環境に合ったコが見つかっても、

実際に住もうとした時、

そのマンションやアパートがペット不可なら
もちろん飼うことはできません。

だまつて飼つてそれが見つかった時に、

すぐにして行くあてや資金があるならまだしも、

可愛い愛犬を手放すことになどなれば後悔しか残りません。

ペット可物件に住むのはもちろん

(小型犬のみ、中大型犬不可、多頭飼い不可などもあるので注意を)
ひとり暮らしの方はその後のことも考え、

交際中の人には早々に理解をもらつて、

また、もしものことも考えて、

面倒を見てくれる親類や

友人なども探しておくべきです。

現在はペット信託などもあるので、
一度検索しておくといいでしよう。





責任を持つて最後まで
面倒が見られる約束が出来たら
さあ、本編へ

第一章

理想の犬を 見つけよう

ここでは理想の犬を見つけるために、
あらゆる方面から分析し、
犬の基礎的なことを知ろう。



仕事や目的で分けられる 10のグループ

人間の仕事や目的に合わせて品種改良されてきた犬たちは、やがて純血種として確立され、現在は国際畜犬連盟（FCI）によって大きく10のグループに分けられています。グループ分けは容姿よりも気質を重視することが大きいため、意外な犬種同士が同じグループだつたりもします。そして、このグループ分けは、それぞれの犬種の特徴を知るのに、とても分かりやすい目安にもなります。



ボクは
第6グループで
ウサギを追つかける
獣猟犬
by ピークル
(P.170参照)



ボクは
第2グループの
番犬!

by ミニチュア・シュナウザー
(P.154参照)



ワタシは
第9グループの
愛玩犬♡

by トイ・プードル
(P.138参照)



ワタシは
第4グループ、
アナグマを追う
狩猟犬でーす♪

by ミニチュアダックス
(P.142参照)

1 グループ▶▶牧羊犬・牧畜犬

牧場で牛や羊の群れを誘導したり、外敵から家畜を守ったりすることが仕事。頭の回転がよく、運動能力も高く勇敢。走るのが大好き。

●ボーダーコリー（P.176 参照）、ジャーマンシェパード、シェルティー（P.173 参照）などがここに属し、足が短く可愛いウェルシュコーギー（P.162 参照）も牧羊犬としてここに属している。

2 グループ▶▶使役犬（番犬・護衛犬）

家畜を守る番犬や護衛犬、重い荷物を引く作業犬、救助犬など、狩猟以外の仕事をこなす犬種たちで、警戒心が強く番犬タイプが多い。

●グレートデーン、ピレネー、セントバーナード、ドーベルマンなどがここに属し、ミニチュアシナウザー（P.154 参照）やブルドッグもこのグループに入る。

3 グループ▶▶テリア

ラテン語で土や地球を意味するテリアグループは小型獣用の狩猟犬。スタイリッシュな見かけによらず、頑固でエネルギー溌々、気性の荒い元氣者が多い。

●エアデール、ワイアーフォックス（P.172 参照）、ジャックラッセル（P.166 参照）、ヨーキー（P.146 参照）などがいる。

4 グループ▶▶ダックスフンド

一犬種がひとつのグループになるほどバリエーションが豊富な犬種。明るい性格はとってもフレンドリー。ダックスはドイツ語でアナグマ、フンド（ハウンド）は獣猟犬の意味。

●スタンダード、ミニチュア（P.142 参照）、カニーンヘンの大中小、3つの毛質、豊富なカラーバリエーションが存在する。

5 グループ▶▶原始的な犬・スピツ

原始的な本来の犬らしいカタチをした、日本犬を含むスピツ（尖ったの意味）系がこのグループ。忠誠心が強く、簡単に誰にでも媚びないことが多い。

●秋田、柴（P.148 参照）をはじめ日本犬全般。サモエド、シベリアンハスキー、チャウチャウ、ポメラニアン（P.144 参照）などもここに含まれる。

6グループ▶▶嗅覚ハウンド

優れた嗅覚を持ち、野太い大きな声で吠えてハンターに知らせて獲物を追う獵犬。活発でスタミナがあり、とっても遊び好きのコが多い。

- ダルメシアン、ビーグル（P.170 参照）、バセットハウンド、ハリアーなどがこのグループ。

7グループ▶▶ポインティング・ドッグ（鳥獵犬）

獲物となる鳥を探し、ハンターが来るまで引き止めておき、その場所を示す（ポインティングする）のが仕事。今でも猟犬として活躍する犬種も多い。

- アイリッシュセター、イングリッシュセター、イングリッシュポインター、ワイマラナーなどがある。

8グループ▶▶7グループ以外の鳥獵犬

ハンターの撃ち落とした鳥を回収したり、水の中に落ちた鳥を取りに行ったりと7グループ以外の作業を担当する。従順で非常に訓練しやすいコが多い。

- ラブラドールレトリーバー（P.174 参照）、ゴールデンレトリーバー（P.175 参照）などとともに、小型のアメリカンコッカーもこのグループに入る。

9グループ▶▶愛玩犬

コンパニオンドッグやトイドッグと呼ばれるこのグループは人間の愛玩目的で改良されてきた犬種。性格も明るくフレンドリーなコが多く初心者でも非常に飼いやすい。

- トイプードル（P.138 参照）、シーズー（P.150 参照）、フレンチブル（P.156 参照）、パピヨン（P.160 参照）、チワワ（P.140 参照）などがこのグループ。

10グループ▶▶視覚ハウンド

優れた視覚と走力で獲物を追跡捕獲することが仕事だった犬種。俊敏で運動能力が非常に高く、全身バネのような犬種たち。

- アフガンハウンド、グレーハウンド、サルーキ、ボルゾイなどがこのグループで、小型のイタリアングレーハウンドやウィペットもこのグループに入る。

知っておきたい子犬の見分け方①

健康チェック

これから長くいっしょに暮らす大切な家族なのだから、やはり子犬選びは慎重にし、病気のない健康体のコを見つけていきます。ここでは子犬の健康状態をチェックするための基本となる7つのポイントを紹介します。ただし、これはあくまでも目安とし、分からぬことはや氣になることは、どんどんブリーダーさんやお店の人に質問しましょう。

くれぐれも、その前段階の信頼出来るブリーダーさんやお店探しは怠らないうように。

